



八中だより



令和8年1月30日 1月号
調布市立第八中学校
校長 馬場 誠

HP : <http://www.chofu-schools.jp/chofu8/>

寒さに負けず体力づくりを 学校評価から見える頑張り

校長 馬場 誠

梅の花がちらほらと目に映り、新しい季節に向かう準備が着々と進んでいるような気がします。3 学期は春に備える大切な学期。生徒たちもそれぞれの目標をもって歩み出しました。

始業式で話しましたが、中学生は人生の中でもっとも伸び盛りの時期です。この 3 年間で男子は 15~20 cm、女子は 10~15 cm くらい身長が伸びると言われています。そんな時期だからこそ、意識的な体づくりをしてほしいと思います。まずは、睡眠。睡眠は体の健康だけでなく、心にも影響を与えます。たとえば睡眠不足は集中力の低下、情緒の不安定化を引き起こします。中学生が必要な睡眠時間はだいたい 8~10 時間。皆さん、十分にとれているでしょうか。ご家庭での協力をお願いします。また、しっかりした食事と体づくりの基本です。家庭科で習ったことをいかし、生徒自ら意識的に栄養バランスを考えた食事をとるようにしてほしいと思います。

寒い季節、つい縮こまってしまいがちですが、しっかり眠って、しっかり食べて、そしてしっかり運動してたくましい体づくりに励んでください。

* * *

さて、話は変わりますが、12 月にご協力いただいた学校評価アンケートを現在振り返り、分析しているところです。たとえば「毎日、学校に行くのが楽しい」という項目は 87.3% の生徒が肯定評価で、昨年度と変化なく、多くの生徒が上向きな気持ちで登校していることがわかりました。「クラスでは安心して自分の意見を言え自分らしさが出せる」という項目は 1 年が 77.0%、2 年が 86.6%、3 年が 89.4% の肯定評価で、学年が上がるにつれ友だちどうしの絆が深まる様子がわかります。1 年生は今後の取組に期待しています。「体力を高めようとしている」という項目は全学年合わせて肯定評価が 85.4% と比較的高く、特に 1, 2 年生は 7 月より上昇しています。

ボランティア生徒の人数も増えました。昨年度は 1 年間で延べ 204 人の生徒が参加しましたが、今年度は 12 月の時点で、すでに 271 名、このままいくと昨年度より 100 名近く増える見込みです。八中生の頑なりに地域からの期待が高まります。

学習面では、特に目覚ましいのが「授業の始めに目標・流れがわかっている」という項目です。5 教科の肯定評価の平均が 86.4%、多くの生徒がその授業で何を学ぼうとしているのか理解しながら授業に参加していることがわかりました。その教科が得意か不得意かとなると、どの教科も得意・不得意が半々くらいに分かれるのですが、授業に関してはどの教科にも目的意識をもってのぞんでいる八中生のまじめさがここから見て取れるようです。

ところで、11 月に行った 3 年生の ESAT-J (スピーキングテスト) の結果が先日届きました。スコアが 90 以上の割合が東京都平均 20.9% のところ、八中はなんと 34.9%、スコア 70 以上だと 77.4% もの生徒がいました。おかげで八中は学校の GRADE (等級) が「A」というなかなか取れない結果となり、驚いています。よく頑張りました。

3 年生は入試本番のシーズンです。1, 2 年生も校外での学習が控えています。寒さに負けず元気よく過ごせるよう祈っています。

「デジタルを活用したこれからの学び」 令和7・8年度調布市教育委員会研究推進校

これまでの授業

東京都教職員研修センター デジタルリーフレットより

これからの授業

教師が一方向的に話し、子供はそれを聞いている

子供が主体的に学習活動をしている

教師が子供の学習配当時間を決める

子供が自ら見通し（学習計画）を立てる

教師が学び方を細かく指示する

子供が自分で決めた方法で調べ、考える

「予測困難な時代において、よい変化を起こそうと、自分で課題を設定し振り返り、責任をもって行動する力」

これからの時代を生きる子供たちに対して、上記のような力を育成することが必要であるとされています。授業では、自ら見通し（学習計画）を立て、他者と協働しながら調べ、考え、自分なりの答えを導き出すような主体的な学びが求められています。そのためには、教師が指導観を変え、それに基づいた授業デザインを実現することが重要となります。デジタルの活用を通して、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて研究していきます。



道徳授業地区公開講座 12/10(水)

「生まれてきてくれてありがとう」

「つながる命」

「日本赤十字社 講演」

新しい命が誕生するときの家

族や助産師の思いから今の自分の命について考える。家族がわが子の臓器移植を決断する時の苦悩に目を向け、命の有限性・連続性について考える。献血によって救われる命を知り、これからの自分の行動を考える。全校で生き方についての考えを深めました。保護者の方の協議会への参加もありがとうございました



1年生 スキー移動教室 1/26(月)～1/28(水)

今年度から場所が変更となり、長野県ハケ岳にある「シャトレゼスキーバレー小海」で実施しました。宿舎も調布市ハケ岳少年自然の家を使用し、学校としても初めてのことが多くありましたが、無事に2泊3日を終えました。

大自然の中で行うスポーツならではの開放感や爽快感を味わいながら、生活では仲間と協力し、自立心や責任感の向上、そして絆の深化を遂げることができました。



がん教育 講話 12/16(火)

アフラック・ハートフル・サービス株式会社との連携により、NPO 法人がんノート代表理事 岸田 徹 様 若年性がん患者団体 STAND UP 代表 坪内 朱音 様のお二人を講師としてお招きし、がんについての正しい知識・自他の健康と命の大切さについて学び、そして共に生きる社会づくりを目指してご講演いただきました。

「家族ががんで亡くなる前、あまり言葉自体をかけてあげられませんでした。これからがんになった人には前向きでポジティブな言葉を、家族の分までかけたいと思いました。」



☆生徒の活躍の様子☆

■第44回 全国人権作文コンテスト

◇調布市人権擁護委員

作文コンテスト審査会 優秀賞

1年生 2名

■第23回 中学生作文コンクール

◇参加賞 65名(全学年)

◇学校団体賞(図書カードは学校図書の書籍購入に使用します)



★2月の予定★

- 2日(月) 全校朝礼 安全指導 専門委員会
- 4日(水) 調中研発表
- 5日(木) 避難訓練 中央委員会 2年生 百人一首
- 6日(金) 第3回漢字検定
- 9日(月) 生徒会朝礼
- 10日(火) 校外学習(2年)
- 11日(水) 建国記念の日
- 12日(日) 新入生保護者説明会
コミュニティスクール委員会
- 19日(木) 定期考査前自習教室
- 20日(金) 定期考査前自習教室 人権作文表彰式@校長室
- 21日(土) 都立高校入試
- 23日(月) 天皇誕生日
- 25日(水) 学校保健委員会
- 26日(木) 定期考査IV
- 27日(金) 定期考査IV



第4回 親の会 3/14(土)14:00～

臨床心理士の松丸未来さんや卒業生、卒業生の保護者にもお越しいただき、ともに時間を過ごしたいと思っています。

申込方法など、詳しくは本校ホームページをご覧ください。